



(公財) 神奈川県スキー連盟

## 連盟からのメッセージその2

会長 片 忠夫

2020年4月9日

(公財) 神奈川県スキー連盟に集う皆さんこんにちは！

今、日本に、神奈川県に緊急事態宣言／命を守る／行動を変えるが発令されました。安倍首相、黒岩知事の宣言を受け止め、私情（自分のことだけ）を避け、一丸となることを（公財）神奈川県スキー連盟の行動指針とします。

各国大統領、首相らは、これは「War」だと言っていますが、戦争は相手が見えます。今、見えない敵「新型コロナウイルス」に人々は脅え、社会は身動きできず、もちろん経済は沈み込み、頑張っている頼みの医療に対し「医療崩壊」だとマスコミは騒ぎ立てています。新型コロナウイルス拡散防止・終息を目指すには全ての垣根（老若男女、組織、企業、個人事業者、業種、思想等々）を乗り越え「心」を一つにして「力」を合わせることでと確信します。

(公財) 神奈川県スキー連盟に集う力強い会員、仲間、県民の皆さんにメッセージを発信し、役員一同私情を排して戦うことを約束し、絶大なご協力を切に願うものであります。

“早大スポーツ科学学術院の友添秀則教授は「スポーツにとって、ウイルスがこれほど脅威だったとは。存在そのものがマイナスとなり、負の連鎖を生んでいる」と指摘しています。それらを含め、払拭する意味でも「行動を変え」以下の実践を遂行しましょう。

「密閉・密集・密接」の「3密」はやらない

3密を回避する。接触を8割減らす、外出を1回とする

終息への路と信じます。

かつて見たことのない程人がまばらな街並みが早く回復し、安心して働ける職場、安全に乗れる電車、安定した家庭、心地よくスノースポーツに邁進できる生活をとり戻す為の「紙面決断式」とします。

私たちは阪神、東日本大震災、そして多くの自然災害を乗り越えてきました。今は戦争状態ではなく、平時でもありません。大切なのは私たちの「忍耐力」「意志」であり、得意とする「結束力」です。皆さんと共に毅然とこの危機を乗り越える信念です。

以上